

平成26年度 事前評価点検表（内部評価）

事業名	大阪府営吹田藤白台住宅建替事業（第2期）					
担当部署	住宅まちづくり部住宅経営室経営管理課計画グループ（連絡先 06-6210-9740）					
事業箇所	吹田市藤白台1丁目、3丁目					
目的	<p>本事業は、住宅に困窮する低所得者の居住の安定の確保のため行うものであり、昭和38年度・昭和39年度に建設された本住宅は、大半の住棟が耐震性の低い構造であるとともに、すでに第1期建替事業に着手し事業を継続する必要があるため、建替事業（第2期）を実施する。</p> <p>これにより、耐震性の向上や屋内外のバリアフリー化、オープンスペースの確保など、良好な住宅及び住環境を整備する。建替えにあたっては、民活手法による事業を予定している。</p>					
内容	<p>【現況】 大阪府営千里藤白台住宅 第2期対象敷地面積：約3.17ha 第2期対象戸数：448戸（14棟） 構造：中層耐火 建設年度：昭和38年度・昭和39年度 住戸面積：約45㎡～約60㎡ 住戸タイプ：2K～3DK</p> <hr/> <p>【建替計画】 建替後の住宅名称：大阪府営吹田藤白台住宅 敷地面積：約3.17ha （府営住宅敷地約2.67ha 活用用地約0.50ha） 戸数：420戸 構造：鉄筋コンクリート造 住戸面積：約36㎡～約72㎡ 住戸タイプ：1DK～4DK</p> <hr/> <p>（参考）区域区分・用途地域：第一種中高層住居専用地域 指定容積率：200% 指定建ぺい率：60% （ただし、千里ニュータウンまちづくり指針による容積率150%/建ぺい率50%）</p>					
事業費	<p>全体事業費 約59.2億円 府が直接建設する場合の事業費として算出</p> <p>（内訳）調査費等 約2.4億円 補償費 約0.7億円 工事費 約56.1億円</p> <hr/> <table border="0"> <tr> <td>【事業費の積算根拠】</td> <td>【工事費の内訳】</td> </tr> <tr> <td>過年度実績を踏まえ算出したH26年度予算の要求単価及び基本計画に基づく建替戸数・付帯施設規模等から積算している。</td> <td> <p>本體工事費 約53.0億円 付帯施設整備費 約0.8億円 撤去工事費 約2.3億円</p> </td> </tr> </table>		【事業費の積算根拠】	【工事費の内訳】	過年度実績を踏まえ算出したH26年度予算の要求単価及び基本計画に基づく建替戸数・付帯施設規模等から積算している。	<p>本體工事費 約53.0億円 付帯施設整備費 約0.8億円 撤去工事費 約2.3億円</p>
【事業費の積算根拠】	【工事費の内訳】					
過年度実績を踏まえ算出したH26年度予算の要求単価及び基本計画に基づく建替戸数・付帯施設規模等から積算している。	<p>本體工事費 約53.0億円 付帯施設整備費 約0.8億円 撤去工事費 約2.3億円</p>					

事業費の変動要因	<p>【他事業者との協議状況】 なし</p> <p>【今後の事業費変動要因の予測】 なし</p>
維持管理費	174 千円／年（H25 年度の維持管理費実績より想定）
関連事業	<p>大阪府営吹田藤白台住宅建替事業（第 1 期）</p> <p>平成 20 年度 実施方針の公表</p> <p>平成 24 年度 第 1 期第一工区入居</p> <p>平成 26 年度 第 1 期第二工区入居</p>
上位計画等における位置付け	<p>大阪府住宅まちづくりマスタープラン（H24. 3）</p> <p>大阪府営住宅ストック総合活用計画（H24. 3）</p> <p>大阪府営住宅ストック活用事業計画（H24. 3）</p>
優先度	<p>「大阪府営住宅ストック総合活用計画」に基づき策定された「大阪府営住宅ストック活用事業計画」に、計画期間の前期（H23～27）着手予定として、建替事業の継続団地（原則同意済み団地）に位置づけられている。</p>
事業を巡る社会経済情勢等	<p>【住宅及び住環境の状況】</p> <p>本住宅は昭和 38 年度・昭和 39 年度に建設され、大半の住棟が耐震性の低い構造となっている。設備等の老朽化が進んでいるとともに、住戸内のバリアフリー化がほとんどの住戸できていない。</p> <p>現在、全入居戸数の約 67.7%で 65 歳以上の高齢者を含む世帯が入居しており、今後も一層の高齢化が予想される中、全ての住棟にエレベーターが設置されておらず、高齢化対応ができていない。</p> <p>団地内は住棟が建て詰まり、まとまった広場等のオープンスペースが少ない。</p> <p>【入居及び募集の状況】</p> <p>当該住宅の位置する吹田市内の府営住宅の平均応募倍率（H25 年度）は、22.5 倍である。本住宅の H17 年度の実応募倍率は、37.2 倍（応募者数 149／募集戸数 4）である。（H18 年度～H25 年度は募集なし。）</p> <p>※参考：府営住宅全体 平均応募倍率 H25 年度：13.9 倍</p>
地元の協力体制等	<p>現在、96.6%の入居者から建替えについて同意を得ている。残る入居者についても引き続き同意取得に努める。</p>

<p>事業の投資効果 <費用便益分析> または <代替指標></p>	<p>B/C=1.17 (府が直接建設する場合の事業費として算出) (※国土交通省の、公営住宅整備事業の新規事業採択時評価手法により算出)</p> <p>【便益総額】 B=84.5 億円 (帰属家賃 73.7 億円・駐車場利用料 10.8 億円) (※設定家賃 66.8 千円/戸・月、設定駐車場利用料 14 千円/台・月として、現在価値化したのち 47 年間の総和として算出。)</p> <p>【総費用】 C=72.1 億円 (建設費 56.1 億円・維持管理費 16.0 億円) (※想定維持管理費 174 千円/戸・年として、現在価値化したのち 47 年間の総和として算出。)</p>
<p>事業効果の 定性的分析 (安心・安全、活力、 快適性等の有効性)</p>	<p>【安心・安全】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適正な水準の規模・設備を備えた住宅を低廉な家賃で供給し、住宅に困窮する世帯の居住の安定を図る。 ・事故の防止に配慮し、段差解消や手すりの設置など住戸内だけでなく、団地内通路などの屋外についてもバリアフリー化に努め、安全で安心して暮らせる生活の場を提供する。 ・住宅を建替え、耐震性の向上を図る。また、土地の有効活用によりオープンスペースを確保し、地域全体の防災性の向上に寄与する。 <p>【活力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民の交流の場となる集会所や公園を整備する。活用用地においては、地元市と調整しながら地域の活性化につながる多様な住宅や施設の導入を図ることで、周辺地域を含めたコミュニティの活性化に寄与する。 <p>【快適性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オープンスペースの確保と共に、府自然環境保全条例で規定される敷地面積の 20%以上の緑地を確保することにより、都市景観の向上に寄与する。

事業段階ごとの進捗予定と効果	<p>【予定年度】</p> <p>平成 26 年度 実施方針の公表</p> <p>平成 27 年度 工事着手（特定事業契約）</p> <p>平成 32 年度 第 2 期事業完了</p>
完成予定年度	平成 32 年度
代替手法との比較検討	<p>①改善等</p> <p>大阪府営住宅ストック活用事業計画（H24.3）において、すでに建替事業に着手し事業を継続する必要があるもの（原則同意済み団地）、すでに市町とまちづくり等に関して連携を図りながら計画しているものについては、引き続き建替えを実施することとしている。</p> <p>この計画の方針に基づき、本住宅は改善事業（耐震改修）ではなく、建替事業を実施する。</p> <p>②他団地への集約建替え</p> <p>同一生活圏内の他の府営住宅で、本団地を集約できる程度の規模を持つものが存在しないため、他団地への集約建替えは困難である。</p> <p>③その他事業手法</p> <p>府営住宅建替事業は大阪府による直接建設を基本としているが、立地条件等から事業が成立すると見込まれている団地については民活手法（PFI 手法）も活用することとしている。</p> <p>本事業では、立地条件等から事業が成立すると見込まれているため、民活手法を導入する。</p>
自然環境等への影響とその対策	<p>【緑化の推進】</p> <p>建替えにあたっては、府自然環境保全条例で規定される敷地面積の 20%以上の緑地を確保することとし、緑の創出や自然環境の回復に努め、良好な住環境の形成を図る。また、整備後の緑地の適切な管理育成にも配慮する。</p> <p>【産業廃棄物のリサイクル】</p> <p>従前住宅の撤去工事に伴う廃棄物については、「建設リサイクル法」に基づき、建設資材としてリサイクルが可能なものについて再資源化に努める。また、新築工事においては、再生材の利用に努めていく。</p>
その他特記事項	なし

評価結果	<p>・事業実施は妥当</p> <p><判断の理由></p> <p>本事業は、大半の住棟が耐震性の低い構造であり、早期の耐震化を図り安心・安全な生活を提供する必要があると認められるため、各項目の評価から「事業実施」とする。</p>
------	---